

目次

【第1部】

1	最上川の川原石で鋭いナイフを作った旧石器時代の人々	・・・	1
2	結髪土偶や高瀬山古墳をつくった人々	・・・	3
3	三条のムラなどから見る奈良・平安時代の集落	・・・	6
4	寒河江荘に栄えた出羽国慈恩寺	・・・	8
5	最上川右岸に栄えた平塩熊野信仰	・・・	11
6	人々が信仰した山の宗教 葉山・出羽三山	・・・	14
7	土地証文に見る中世の村落	・・・	16
8	18代400年も続いた寒河江大江氏	・・・	19
9	寒河江城と白岩城	・・・	23
10	中世に栄えた文化	・・・	26

【第2部】

11	寒河江氏滅亡と最上氏による寒河江施政	・・・	1
12	見えてきた江戸時代の慈恩寺修験の行場	・・・	3
13	藩体制と寒河江地方の農村 村請制・村の仕組み	・・・	6
14	検地帳と宗門人別帳 寒河江のキリシタン・白岩のキリシタン	・・・	8
15	出羽寒河江の年貢米は江戸に運ばれ人々の糊口を支えた	・・・	11
16	寒河江・柴橋・白岩に置かれた幕府の代官所	・・・	14
17	寒河江・柴橋に赴任した代官や手代	・・・	16
18	二度も起きた白岩一揆	・・・	19
19	高松堰と清助新田の開発	・・・	22
20	堰の開発と広がる耕地	・・・	24

【第3部】

21	羽州村山郡にただ一つの橋、臥龍橋	・・・	1
22	幕府が支えた幸生銅山の推移	・・・	3
23	人々を苦しめた打ち続く飢饉	・・・	6
24	三年に一度は洪水に見舞われた最上川・寒河江川周辺の村々	・・・	8
25	紅花の朝市・花買場と寒河江の紅花商人	・・・	11
26	月山が見えないところには青苧をつくれ	・・・	14
27	寒河江千軒の町に栄えた定期市と商人	・・・	17
28	交通の大動脈最上川舟運と寒河江の河岸	・・・	19
29	出羽三山参詣で栄えた六十里越街道と宿場町 白岩・寒河江	・・・	22
30	一生に一度のお伊勢参りの旅	・・・	25

【第4部】

31	俳諧の隆盛と広がる庶民の手習所	・・・	1
32	流鏑馬の伝統をつなぐ寒河江八幡宮の馬走り	・・・	4
33	長岡山の陣屋建設と幕府政治の終わり	・・・	7
34	寒河江で死闘を繰り広げた戊辰戦争	・・・	9
35	威風堂々の西村山郡役所	・・・	12
36	西洋作物導入とさくらんぼ栽培の始まり	・・・	14
37	産業革命の始まりと白岩発電所の建設	・・・	17
38	人々が待ち望んだ左沢線・三山電鉄の開通	・・・	19
39	昭和恐慌と農村の暮らし	・・・	22
40	寒河江の在来産業 清酒・さつまいも・ホームスパン	・・・	24

【第5部】

41	寒河江の人々が誘致したさくらんぼ加工の日東食品	・・・	1
42	満州開拓に挑んだ高柴開拓団の人々	・・・	3
43	父や息子を亡くした戦争と人々の苦しい生活	・・・	6
44	日本の敗戦と社会が大きく変わった農地改革	・・・	9
45	子どもたちまで巻き込んだ町村合併	・・・	11
46	グンゼ・テーピ工業の誘致を皮切りとした寒河江中央工業団地	・・・	14
47	さくらんぼをテーマにして発展した寒河江の都市づくり	・・・	16
48	インターチェンジが2つもできた高速交通時代の寒河江	・・・	19
49	近代寒河江の学芸文化を振り返る	・・・	21
50	悠久の時をつなぐ「慈恩寺テラス」開館 国指定史跡「慈恩寺旧境内」	・・・	24